

会員の皆様

平素は日本言語聴覚士協会 医療保険部の活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます
ございます

この度、医療保険部では令和6年度診療報酬改定に向けての実態調査を行うこととなりました。今回の結果をもとに、要望項目の精査を行い、日本言語聴覚士協会からの要望として提出していきたいと考えております。本調査は **1施設1回答の施設単位**での調査ですが、1施設でも多くの皆様のご意見をいただけますよう、ご協力ほど、よろしくお願いいたします
ます。

<本調査の目的>

呼吸器リハの対象者や摂食機能療法の対象者への対応など、言語聴覚士が直面している課題は多い状況です。実際に対象者はいるのに、診療報酬制度を理由に取り組むことができないということも生じています。この問題を解消するには、現在の実態を厚生労働省にデータとして示していくことが必須となります。

厚生労働省へ実態を伝えるためには、最低500施設以上の方からのご意見が必要となります。各県から10施設ずつご協力いただければ470施設となります。1施設でも多くの皆様からの意見を取りまとめ、実態に即した診療報酬体制につなげられるよう要望を提出していきたいと考えております。皆様の実情を伝えていくためにも、ご協力のほど、よろしくお願いいたします
申し上げます。

アンケートへの回答は下記 URL より。

https://docs.google.com/forms/d/1De17yhiSo6GYCx15aO39cPkoAjEIFIjtCz4BI4nfPIM/edit?usp=drive_web

○調査対象：会員施設（1施設1回のみの回答）

○実施期間：令和5年3月1日(水)～3月31日(金)の1か月

※ご不明な点は協会事務所までお問合せください

皆様におかれましては、大変お忙しい中お手数をお掛けしてしまい申し訳ございません
が、何卒よろしくお願いいたします。

令和5年3月吉日

一般社団法人日本言語聴覚士協会
医療保険部：白波瀬元道、黒羽真美、内山量史